

六稜会報

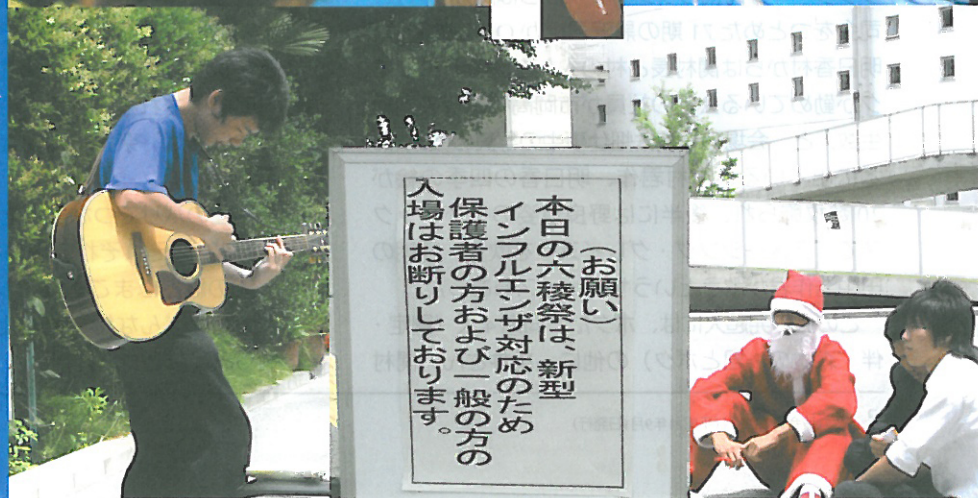
CONTENT

- 02 会長挨拶
- 03 名誉会長挨拶
- 04 会計報告
- 06 東京六稜会
第52回総会ご報告
- 08 東西講演会比較
・六稜トークリレー
・東京六稜倶楽部
- 09 FR委[報告]
- 10 隠岐旅行
- 12 北野中学記念碑の集い
- 14 トピックス
・シンガポール六稜会
・剣道部親善交流試合
- 15 選抜優勝60周年
- 16 特集
・修学旅行の歴史
- 23 母校の窓
・北野高校国際交流
・クラブだより
- 29 事務局だより
・理事会報告
・新常任理事の紹介
- 30 六稜文庫、六稜グッズ
- 31 六稜短信
表紙解説

Party Reports

- 13 雨に煙る六稜観梅会
- 20 浜名湖での卒業
50年記念同窓会
岡山六稜会だより
六稜ラグビー部
トークリレー
- 22 KITANO 80
88期同期会御案内
期別対抗ゴルフ
クラブ対抗ゴルフ

53
2009.9.1



出会いの愉しさ

六稜同窓会 会長 山本雅弘 (71期)



「人生七十年古来稀」(杜甫 曲江詩)。

71期(昭和34年卒)の卒業50年記念同窓会が6月7日、8日に開かれた。詳しくは、お世話をしてもらった幹事の本内さんの別稿を読んでもいただきたいが、当夜の集合写真を見ていると、古稀の年齢を迎えることの意味が、今昔で異なることを感じざるを得ない。

かつてはほんとうにこの世に在ることが稀れであったのだろう。しかし、写真の82人は、写真としてながめるとそれなりの年齢を思わせるが、実はトンでもない。撮影後の数時間、懇親会、二次会あたりでの、あの賑わいぶりは、青年時代の場合を思わせるものがあった。

そう、人間健康で長生きしていると、その分いろんな人との出会い、人の輪が広がって、生きていることの愉しさを享受できるものだ…。

先号で71期の勝村義和君のことを書いた。佐伯祐三画伯と同じ場所で同じ風景を描くんだとパリへ旅立ったこと、奈良の明日香村に棚田と畑を借りて楽しんでたこと等々。その彼が今度は本を出版した。「明日香フォーシーズン〜まほろばの12か月」—明日香の自然と歴史、村の人たちとの交友の様子などを綴った好著だ。その出版を祝う会が先日開かれた。「勝村義和君の出版を肴にしたのしむ会」という会名のとおり、参加した150人の皆さんが、何かほのぼのとした豊かな空気をつくり出していたように思う。中心はむろん六稜で、ボクたち同期のほか、囲碁仲間や先輩、後輩が、大阪だけでなく、東京や名古屋からも。サラリーマン時代のサントリーからは鳥井副社長、司会をつとめた71期の黒沢君ほかOBの仲間達。明日香村からは関村長と村の人たち。それに、ボクが勤めている会社の社員が市岡高校時代の同級生数人と。会場の看板は畑仕事での写真の拡大版。本に出ている、勝村君作、明日香の四季の絵が20数枚飾られ、後半には野良着姿の彼がサックスで「アメージング・グレイス」を吹き、同期の田中浩作君が歌うというサプライズもあった。

この会の発起人には、ボクたち同期4人(國定・伴・森本の3君とボク)の他に、鳥井さん、関村

長、テニス仲間だった石田純一さん、それに洋画家の中西繁さんが入ってくださった。

中西さんとお知り合いになったのはごく最近のことだ。中西さんの熱烈なファンの女性がボクの勤務している会社の社員と市岡高校の同級生で、彼女の紹介で、3月に大阪で開催された氏の個展を後援させてもらったのが、ご縁のはじまりである。その中西さんが1月にはパリに滞在していて、勝村君は絵のこと、生活のことなどずいぶんお世話になったということだ。先号でボクは「勝村君は1年間パリに滞在して…」と書いた。しかし、それはどうやらムダらしい。夏のパリは街路樹が葉をいっぱい繁らすので、佐伯画伯の描いた街の風景は、同じ目線では見えないそう。だから寒い間に下絵を描き、日本で仕上げ、涼しくなってからまたパリに行く、というスケジュールが良いと中西さんに教えられた。おかげで彼は春までに帰国して出版の準備をし、夏まえと秋に再度パリへということになった。

中西さんはたいへんユニークな個展を展開されている。「棄てられた街」と「LANDSCAPE」という2つのテーマで、前者はアウシュビッツ、チェルノブイリ、サラエボを取材して人類の負の遺産を、後者はパリをはじめヨーロッパを中心に人類の未来に引き継ぐべきものを、それぞれ大作に仕上げて発表されている。個展は2002年東京をスタートに開かれていて、今年は3月の大阪のあと、福岡、松山と続き、テレビでの取材もさせてもらった。そして来年は那覇のあと、平城京1300年事業の一環として9月に奈良で開催が決まったとのこと。8年間9都市におよぶ日本国内での個展はこれで終了されるようで、これを期に、日本文化の「まほろば」奈良を描く大作を構想されているようだ。

佐伯祐三のパリでつながった勝村君と中西さんが、「奈良」をそれぞれの想いを込めて書き、描く…。人の縁とはまことにアジなものだと思う。さて、2人はどんな絵を描き上げるのだろうか。また愉しみがひとつ増えた。

無いけれど有るもの

六稜同窓会 名誉会長 八尾 隆



同窓会の会員の皆様には、平素から母校の教育振興と発展に格別のご支援と激励を賜り厚く御礼を申し上げます。伝統ある北野高校に、この4月から前任の石本先生の後を受け奉職させていただいております八尾でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

実は私は、昭和53年（1978年）から平成7年（1995年）まで、北野高校に数学科の教員として勤めさせていただきました。

北野は、私の教員としてのスタート地点であり、数々のノウハウを職員や生徒、そして同窓生の皆様から教えていただいた学校です。大阪府教育委員会に転動してからは、いわば外から見守るかたちでしたが、府立の中で最も古い伝統を誇る学校として、何かにつけ違いを感じておりました。再び北野に戻り、改めてその素晴らしさを実感しているところです。

新任の頃こんなことがありました。放課後生徒は私のところにもよく質問に来ました。ある時、この解法は素晴らしい、これは駄目などと世間話も交え生徒たちと一緒ににぎやかに話していると、近くにおられた故い先生から「八尾君、ここは教員室ですよ」のひとこと。目は穏やかでもきっぱりとした口ぶりでした。ここは談話室ではない、仕事をする場で研究の場所だ、もう少し静かにすべしとのご指摘です。私の回りの先生方はみな研究熱心。教員室で雑談されることはあるものの、国語や英語の先生が数学の幾何の証明について語り合うなど、教科を越えて議論するということも珍しくありませんでした。

14年ぶりに戻った北野は、校舎の全面改築で様相は一変。しかし、古き良き伝統はしっかりと受け継がれていて安堵いたしました。

今でも、教員室には生徒がよく質問に来ています。当時と異なるのは、教員室にも教室と同様、机と椅子がいくつか並べてあること。新校舎には、教員室前の廊下にも机や待機用のベンチが並べてあり、生徒たちの質問にしっかりと応えられる体制が整っています。

平成15年（2003年）、北野130周年記念行事

とともに、六稜会館の竣工式が執り行われま

した。会員の皆様方の尊い浄財を集めて建設された同窓会館の大阪府への寄贈式に際し、名誉なことに私が府教育委員会代表として受け取るという光栄に浴したのです。

その六稜会館は今、同窓生のためだけではなく、在校生の知的好奇心を喚起する先輩たちによる講演の場として、また生徒たちの種々の研究発表の場として幅広く活用させていただいております。

さて標題の「無いけれど有るもの」とは。頼知のようで恐縮ですが、私の答えは次の二つです。

一つは数字の「ゼロ」。2009年と書き表すときのゼロです。十位や百位の数は「無いけれど」、ゼロがあることによって2が千の位の数であることが分かります。すなわち位を示す意味が「有る」のです。

もう一つは、北野の古き良き伝統です。教職員の努力もさることながら、先輩たちの輝かしい活躍が在校生を育てているのが北野です。自分たちもそうなりたい、その憧れは強いエネルギーになると思います。近年、特に「六稜魂」を元気な学校づくりの旗印として学校のPRにも使わせていただいておりますが、形としては見え「無いけれど」、北野にはしっかりとした魂、伝統が「有る」のです。

私はこれをゼロの精神と名付け、これからもこの良き伝統を生徒たちの学びの糧として、取り組んでまいりたいと思っております。会員皆様方の暖かいご支援を引き続きお願いし、ごあいさつとさせていただきます。

【プロフィール】

昭和25年（1950年）、大阪府に生まれる。大阪府立住吉高等学校卒業。昭和49年大阪大学理学部数学科卒業、昭和51年大阪大学大学院理学研究科前期（修士）課程（数学専攻）修了後、後期（博士）課程に進学。昭和53年、大学院を中退し府立北野高等学校数学科の常勤講師を経て、同年12月より教諭として勤務。平成7年から府教育委員会に勤務。平成13年、首席指導主事、平成15年、学事課長、平成17年、府立住吉高等学校長、平成19年、府教育委員会教育振興室長を経て、平成21年4月本校校長として着任。

会計報告

平成20年度 六稜同窓会一般会計決算報告

自：平成20年4月1日 至：平成21年3月31日

	平成20年度予算	平成20年度決算	備 考
収 入 の 部			
1 入会金収入	960,000	954,000	318名×3,000円
2 年会費収入	24,000,000	18,617,900	6,211名
3 総会費収入	600,000	576,400	
4 寄付金収入	1,000,000	626,379	内、会館維持協力金397,400円
5 利 息 収 入	0	14,008	
6 同窓会記念品等売上	500,000	375,295	
収 入 合 計	27,060,000	21,163,982	
支 出 の 部			
1 運 営 費	13,150,000	13,985,589	
(1) 人件費	6,500,000	6,613,798	
(2) 旅費・交通費	1,100,000	1,094,940	
(3) 通信費	450,000	428,487	
(4) 印刷・事務用品費	1,200,000	1,074,987	
(5) 什器・備品	100,000	31,710	
(6) 会議費	100,000	81,086	
(7) 総会費	1,500,000	1,415,367	
(8) 慶弔費	400,000	434,000	
(9) 会費払込手数料	900,000	877,001	
(10) 同窓会記念品制作費	400,000	156,815	
(11) 雑 費	500,000	1,777,398	
2 広 報 費	8,000,000	6,599,341	
(1) WEB関連費	1,000,000	960,000	
(2) 会報発行関連費	6,000,000	5,616,331	
(3) 広報全般経費	1,000,000	23,010	
3 全国大会出場援助費	300,000	160,000	
4 各種事業援助費	2,800,000	564,565	
5 教育環境整備援助費	1,000,000	1,000,000	
6 同窓会館関連費	1,800,000	1,948,724	
(1) 什器備品・設備費	300,000	309,500	
(2) 光熱費	1,300,000	1,329,474	
(3) 設備管理費	200,000	309,750	
7 予 備 費	3,901,874	0	
支 出 合 計	30,951,874	24,258,219	
本年度収支差額	△ 3,891,874	△ 3,094,237	
基金会計積立金	0	0	
年会費前年受	△ 8,699,000	△ 8,699,000	
次年度年会費前受	0	8,473,130	
前年度繰越金	12,590,874	12,590,874	
次年度繰越金	0	9,270,767	

以上の通り平成20年度一般会計報告を致します。

平成21年4月24日 六稜同窓会会長 山本 雅弘

上記一般会計報告は正確であることを認めます。

平成21年4月24日 六稜同窓会監事 枘田 圭兒

六稜同窓会監事 北浦 康弘

六稜同窓会監事 鈴木 基史

平成20年度 六稜同窓会名簿会計決算報告

自：平成20年4月1日 至：平成21年3月31日

科 目	(第2年度)自平成20年4月1日 至平成21年3月31日	(累 計)自平成19年4月1日 至平成21年3月31日	摘 要
収入の部			
1 販売高	1,936,000	4,180,000	1,022冊
2 広告代	1,160,000	1,160,000	
収入合計	3,096,000	5,340,000	
支出の部			
1 名簿印刷代	3,115,255	3,115,255	シースクリーエイト1,500冊
2 発送費用	379,788	379,788	福山通運他
3 後納郵便料	171,080	332,345	郵便事業
4 返信用葉書印刷	0	99,600	ひかり工房
5 校正等件費	934,650	934,650	アルバイト
6 交通費	61,680	61,680	アルバイト
7 雑 費	37,905	38,325	フォト・シー・コーポ他
支出合計	4,700,358	4,961,643	
本年度収支差額	△1,604,358		
前年度繰越金	1,982,715		
次年度繰越金	378,357	378,357	

(注) 135周年名簿3月末在庫残高 407冊
以上の通り平成20年度名簿会計報告を致します。

平成21年4月24日 六稜同窓会会長 山本 雅弘
上記名簿会計報告は正確であることを認めます。

平成21年4月24日 六稜同窓会監事 柊田 圭兒
六稜同窓会監事 北浦 康弘
六稜同窓会監事 鈴木 基史

平成20年度 六稜同窓会基金会計決算報告

自：平成20年4月1日 至：平成21年3月31日

科 目	決 算	摘 要
収入の部		
1 利息収入等	42,158	
収入合計	42,158	
支出の部		
1 残高証明手数料	420	
支出合計	420	
本年度収支差額	41,738	
前年度繰越金	21,639,415	三井住友スーパ 定期・りそな 金銭信託・郵便 貯金・他
次年度繰越金	21,681,153	

以上の通り平成20年度基金会計報告を致します。

平成21年4月24日 六稜同窓会会長 山本 雅弘
上記基金会計報告は正確であることを認めます。

平成21年4月24日 六稜同窓会監事 柊田 圭兒
六稜同窓会監事 北浦 康弘
六稜同窓会監事 鈴木 基史

平成21年度 六稜同窓会 一般会計予算

	平成21年度予算
収入の部	
1 入会金収入	960,000
2 年会費収入	24,000,000
3 総会費収入	600,000
4 寄付金・協賛金収入	1,000,000
5 利息収入	0
6 同窓会記念品等売上	500,000
収入合計	27,060,000
支出の部	
1 運営費	13,750,000
(1) 人件費	7,000,000
(2) 旅費・交通費	1,100,000
(3) 通信費	450,000
(4) 印刷・事務用品費	1,500,000
(5) 什器・備品	100,000
(6) 会議費	100,000
(7) 総会費	1,500,000
(8) 慶弔費	400,000
(9) 会費払込手数料	900,000
(10) 同窓会記念品制作費	200,000
(11) 雑 費	500,000
2 広報費	7,500,000
(1) WEB関連費	1,000,000
(2) 会報発行関連費	6,000,000
(3) 広報全般経費	500,000
3 全国大会出場援助費	300,000
4 各種事業援助費	1,600,000
5 教育環境整備援助費	1,200,000
6 同窓会館関連費	1,700,000
(1) 什器備品・設備費	200,000
(2) 光熱費	1,300,000
(3) 設備管理費	200,000
7 予備費	1,010,000
支出合計	27,060,000
本年度収支差額	0
年会費前年受	△ 8,473,130
次年度年会費前受	8,500,000
前年度繰越金	9,270,767
次年度繰越金	9,297,637

東京六稜会 第52回総会のご報告

早瀬・小糸・島崎・平野 (90期)



東京六稜会第52回総会が6月6日(土)に昨年と同じ神保町の学士会館で開催されました。開会の頃には、あいにくの雨にもかかわらず、180名にも及ぶ同窓生が集いました。

【第一部 総会】総会は13時から、90期竹内順子さんの司会進行で始まりました。最初に、東京六稜会・志甫博会長(60期)から、多数出席のお礼のあと、「今日の出席は、最年長が49期、最年少が121期ですが、世代を越えたこのつながりを今後とも続けていきましょう。」とのご挨拶がありました。

来賓としてご出席いただいた名誉会長の八尾隆北野高校校長、木村市三六稜同窓会事務局長(73期)からもご挨拶いただきました。

平成7年まで北野高校で教鞭をとられ14年振りに北野高校へ戻り着任された八尾校長は、規律正しく自主性の高い北野高校ならではのエピソード

をさまざまな場面を例にあげ披露されながら、「今後は北野高校のアピールを先頭に立って行きます。」と述べられて挨拶を終えました。木村事務局長は当日欠席となった山本六稜同窓会会長からのメッセージを披露され、「他の同窓会から、六稜同窓会の活動は、一目置かれています。同窓会は、人生にプラスをもたらします。今後とも活発な活動を続け、『六稜ワールド』を守り育ててください。」と述べられました。最後に東京六稜会事務局の黒岩瑛一氏(75期)から会計報告のあと、会費納入の徹底をいただきたいとのお願いがあり、無事総会は終了しました。

【第二部 講演】総会に続いて、講演は90期渡邊明氏が登壇しました。ガラス工芸作家である渡邊氏は、昨年紫綬褒章を受章され、さらに今年は「京都府無形文化財保持者」に認定されました。

演題は『日本の伝統工芸とガラス』で、最初は、



東京六稜会
志甫博会長



六稜同窓会名誉会長
八尾隆校長



六稜同窓会
木村市三事務局長



東京六稜会
黒岩瑛一事務局長



渡邊 明氏と切子六稜鉢

スライドを使いながら素晴らしい作品を紹介され、続いてビデオで興味深い実際の製造工程の説明をいただきました。講演の後半で、皇居での紫綬褒章伝達式でのエピソードをコミカルに話された際には、会場の笑いも誘い、和やかな雰囲気となりました。最後は文化財保護法に触れ、文化を受け継ぎ、発展させていく重要性を述べ、「工芸も特別なものとしてではなく、是非生活に潤いを与えるため、日常のなかでますます身近な工芸品に触れることから始めて、楽しみとして感じてほしい。」との持論を力強く語られ、盛大な拍手の中講演を締めくくられました。

【第三部 懇親会】場所を移して懇親会は、90期の野口要さんの進行で和やかに始まりました。昨年の懇親会でも好評だった清酒「六稜」の鏡開きが、東京六稜会の志甫会長、北野高校八尾校長、富田六稜同窓会総務委員長、若手代表尾上琢允生さん（112期）、そして当番の90期を代表して北野妙子さんにより、威勢よく執り行われました。



続いて乾杯に移り、出席者中の最高齢者で応援団に所属されていた中村典美さん（49期）より、会場全体に響き渡る大きな乾杯のご発声をいただきました。

その後、各テーブルを囲み歓談が続いた後、新会員の紹介が始まりました。120期の長尾さん（中央大）・三谷さん（早稲田大）、そして最年少121期の窪田さん（東京大）の3名の方より自己紹介

をいただき、さらに簡単なインタビューに応じていただきました。

続いてお楽しみの抽選会です。今回は、講演した渡邊氏の作品の写真セットを20名の方に、そして母校のある十三周辺を特集した雑誌『大阪人』を10名の方にお持ち帰りいただきました。『大阪人』は偶



然にも90期のメンバーが十三特集が掲載されているのに気づき、昔通っていた十三を懐かしんでいただけなのはと考用意いたしました。

この後、飛び入りで牧野嘉宏さん（56期）が自慢の喉で謡曲を披露いただき、会場から大きな拍手が湧きあがりました。

終盤を迎え、恒例の校歌斉唱です。90期応援団増田昭雄さんによるエールが切られ、懐かしい校歌をみんなで声を合せた後、引き継ぎの儀式として次期幹事



となる91期の三浦泰夫代表に90期河野次郎代表よりタスキが掛けられました。

三浦さんより来年に向けた決意表明を力強いいただいた後、懇親会はおひらきとなりました。今回は平年より少し遅れての、平成22年6月19日（土）、同じく神保町の学士会館にて開催される予定です。

最後になりましたが、東京六稜会の志甫会長をはじめとする常任幹事や事務局の方々のご指導、ご支援、また六稜会会員の皆様方からの多くのご支援に対して、深く感謝申し上げ、東京六稜会第52回総会の報告とさせていただきます。



六稜トークリレー

Rikuryo Talk Relay

<http://rikuryo.or.jp/talkrelay/>

東京六稜倶楽部

<http://rikuryo.or.jp/tokyo/rikuryo-club/>

日 時★原則、毎月(第1)土曜日

13:30開場 14:00開演(約2時間)

会 場★六稜ホール(六稜会館3F)

※1Fロビーも同時使用可

会 費★500円(お飲み物を準備しています)

主 催★六稜会館催事委員会

共 催★各期同期会 or クラブOB/OG会など

毎月第3水曜日★日 時

11:00開場 11:30開演(約2.5時間)

ライオン銀座クラシックホール★会 場

(銀座ライオン7丁目店6F)

2,000円(ランチバイキング付)★会 費

東京六稜会★主 催

山元一夫@64期 / 松本邦宏@70期★事務局



第63回 新保義剛さん@87期
「水資源の確保と食糧問題」

11日 2009 4月 15日
April



第64回 多田宏行さん@78期
「21世紀の大阪の街づくり」

9日 5月 20日
May



第65回 三好郁朗さん@70期
下平憲義さん@90期、牟田 至さん@102期
「文武両道～北野ラグビーで培ったもの」

13日 6月 17日
June



第66回 林 巧さん@92期
「妖怪とSFと小説と」

4日 7月 15日
July



第67回 森南海子さん@64期
「針目に込めた女たちの哀しみ」

1日 8月 19日
August



第68回 釜江尚彦さん@69期
「アナログからデジタルへ」

5日 9月 16日
September



第69回 飯田精三さん@79期
「建築の社会性について(仮題)」

3日 10月 21日
October

11月 18日
November

2010 3月 17日
March



第76回 大谷明裕さん@85期
「歌で明るく元気になれるか?」



第77回 松原鐵男さん@68期
「阿主南寺と日本仏教の成り立ち」



第78回 赤松良子さん
「世界の子どもは、今」



第79回 大江 匡さん@85期
「解放の速度～社会の情報化と建築の設計のあり方」



第80回 村井正親さん@96期
「どうなる日本の食卓～お米を中心に日本の食生活の未来を考える」



第81回 横山文博さん@81期
「防衛を巡る諸問題」



第82回 見市泰男さん@81期
「(演題未定)」



第83回 五味和彦さん@71期
「裁判員制度が始まって～70歳を超えても裁判員を」(仮題)



第87回 羽田壽夫さん@70期
「横浜開港150周年～横浜浮世絵に見る横浜開港と文明開化」

あなたのショッピングが同窓会への寄付になる!

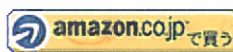
ご存じですか?



インターネット通販大手のアマゾンをご利用の方は、まず初めに**六稜Web**を経由してからショッピングするようにしてください。たったそれだけの手間で、購入代金の3%がアマゾン社から六稜同窓

会へ寄付されます(「紹介料」という名目)。

さらに、皆さんの購入点数の合計が月に100を越えると、3%のレートは一気に5%にUPします!!
購買の輪が広がることで、チリツモ効果は意外なほど蓄積します。ぜひ、ご利用・ご協力・呼びかけの程お願い申し上げます。



←六稜Webから、このボタンをクリックしてください。

平成21年11月14日（土）FR委員会スペシャルイベント開催

【六稜若手交流会】

12:30 受付 13:00 開始
会 場：六稜会館3階ホール
・基調講演（30分）
・交流会（90分）

【行列のできる就活相談所2009】

13:00 受付 13:30 開始
会 場：北野高校多目的ホール
・パネルディスカッション（75分）

【六稜若手社会人&就活生交流会】

15:00～17:00 会場：六稜会館3階ホール

【六稜若手交流会】のご案内

対 象：100期～117期（六稜人限定）

会 費：500円（飲物代）

20代・30代の社会人の皆さん、社会人になってから交流は広まっていますか？学生時代はバイトやサークルなど学外の方と交流の機会はいくらでもあった。でも、社会人になってからは社内の付き合いばかりで、社外の方とはなかなか交流する機会がない。社外の交流はあっても、同じ業界や取引先ばかり……。そんな人も多いのではないのでしょうか？

そこで今回は、「六稜」というつながりを縁に社外の方との交流を広める機会として若手社会人交流会を企画致しました。

北野在学時には接点のなかった多くの方々と、卒業期、クラブ、現在の業界や業種を超えて幅広い交流が出来ればと考えています。

また、当日は北野高校出身の著名な先輩による講演を予定しております。普段はめったに聞く事の出来ない方のお話を聞くことができる貴重な機会ですので是非ご参加ください。

*当日は学生向けの就活相談所も開催しております。お時間に余裕のある方は、ご自身の就活経験談や現在の仕事内容などを学生にお話いただければと思います。

担当 上松（112期）北野（113期）

【六稜若手交流会】&【行列のできる就活相談所2009】

特設ホームページ&エントリーは六稜WEB上で10月1日オープンの予定。（共に内容は変更されることがありますのでご確認ください。）

それまでのメールでのお問合せはshukatsu2009@rikuryo.or.jpまで。

【行列のできる就活相談所2009】のご案内

対 象：本年就職活動をされる予定の六稜OB・OG

会 費：無 料

世間の景気は少しずつ回復基調を見せていますが、新卒採用市場はバブル崩壊期以来の氷河期を迎えるとも言われています。既に大手企業各社は今年の採用計画を大幅に減らし、優秀な学生の絞込みに向けて準備をはじめています。このようなご時世の中、「真に強い就活生」になりたい方へ「行列のできる就活相談所2009」今年も開催致します。

第1部：パネルディスカッション

「会社で働くことのリアル（仮）」

説明会や他のイベントではできない、会社で働いていると感じる本当の話を若手社会人が台本なしのガチンコで繰り広げます。

第2部：六稜若手社会人との交流会。

後輩である就活生のために、一先輩として就活生の疑問・質問・相談・悩みに全力で応える120分のフリートークタイム。社会人と話す経験を積むことはもちろん就活のモチベーションが刺激されます。

*昨年も社会人と話すという貴重な体験を多くの方に評価いただき、数多くの就活生・六稜若手社会人にご参加いただきました。（写真参考）

担当 吉野（114期）吉岡（117期）



隠 ◆ 岐 ◆ 旅 ◆ 行



池田 正澄 (67期)

プロローグ

第 67 期の神宅寿昭君が奥さんともども隠岐へ移住したのは 2006 年のことである。彼から強い誘いを受けて 2008 年秋の石田学級（2 組）のクラス会を隠岐で開くことになった。10 月 6 日（月）から 3 泊 4 日の大旅行のため、参加者はわずかに 6 名（福原、川口、肥田、行政、小沢と私）であった。隠岐へのルートは、列車（岡山から JR 伯備線、JR 境港線、フェリー）、高速バス（大阪から米子、JR 境港線、フェリー）と飛行機（伊丹空港から隠岐空港、フェリー）の三つがある。列車は私一人、高速バスが二人、飛行機が三人になり、結局神宅君の住んでいる島前中ノ島のホテル「マリンポートホテル海士」に現地集合することにした。私は米子からバス組二人と合流しフェリーに乗った。美保関をまわり外海に出ると、前方はるかかなたにうっすらと隠岐諸島の島影が見えた。幸い前日の雨も上がり、天気は次第に回復して青空が出てきた。外海に出ても波は静かで次第に本土が小さくなっていった。夕方 5 時半には予定通り全員が集合した。

隠岐諸島の生い立ち

隠岐諸島は日本地図を見ると米粒ほどの大きさである。島根半島からほぼ 70 キロの日本海上にポツンとある。本土から最も近い知夫里島、それに中ノ島、西ノ島の 3 島を含む島前とその後方にある最も大きな島後の四つの有人の島とこのほかに無人の 180 の小さな島からできている。誰もどうして海の中にこんな島があるのだろうと疑問に思うのは当然である。ガイドさんの話によると、隠岐諸島、竹島、韓国鬱陵島を結ぶ火山帯の一部が噴火して海上に姿を現し、その島の中央部分が陥没して周囲が隆起した結果、島前の島々ができ

たそうだ。もう一度地図を見直してみると、なるほど島前の三つの島々はほぼ円形に分布しているのがわかる。しかし、母体は同じでもそれぞれの島には特色があって、中ノ島は平地面積が広く、水に恵まれている（天川の水は「日本名水百選」に選ばれている）から農業ができる。これに対して、西ノ島は平地面積が少なく、水が出ないから、農業がほとんどできない。島の北側は高さ 300 メートルの断崖絶壁（摩天崖）（余談になるが、ここで 2008 年中居正広主演の映画「私は貝になりたい」の撮影が行われた）で、荒い波に洗われ、奇岩や洞窟などがあって変化に富んでいるので、観光船が出ている。冬は風当たりが強いから、北側にはほとんど家がない。この断崖が天然の風よけの屏風のようになっていて、ほとんどの民家は島の南側にある。今回まわったのは中ノ島と西ノ島である。四島全部回るには 4、5 日はかかる。それほど広い。面積は 350 平方キロ、人口は全島合わせて 23,000 人である。

村の一員になる

中ノ島も若者の多くが本土へ出て行き、高齢化が進んでいる。老人施設に入っておられる高齢者も多く、したがってそれまで住んでおられた家が空き家になる。神宅君はそういう家の庭の草刈りや山の杉の間伐などを頼まれてやっているという。自分の家にも 80 坪ほどの土地があり、そこにいろいろな野菜を植えている。時には魚を釣りに行く。したがって彼の仕事は、農業、漁業、林業、それにわれわれのような知人が島を訪ねて来ると観光案内をするから観光業もある。ただし、「業」とはといっても自分たちの食料を作る以外はすべてボランティアである。顔は日に焼けて真っ黒、すっかり地元のおっさんになっている。ここでは 70 代はまだ働き盛りである。奥様の恵美子さんは中学校までここで過ごされたので友人が多く、老人施設のボランティア活動の他、婦人部の活動で忙しくしておられる。自然の美しさに魅せられて、都会から U ターンや I ターン（都会から地方に移り住むことであるが、ターンしているわけ

はない) をしても必ずしも成功するとは限らない
そうだ。如何にうまく村人に溶け込めるかがキー
ポイントだと教えられた。都会風を吹かせるよう
では失格で、あくまで村人と同じ目線で、野良仕
事の要領を教えていただきながら、謙虚にお付き
合いをすることが大切だという。そう言えば、奥
様は知っている人に出会えば必ず話しかけておら
れた。

嘘のような本当の話

月のない夜、サザエが海岸にはい上がってくる
という。ランプをもって海岸へ行くと取り放題で
ある。イワシの子が夜に光を照らすと大量に寄っ
てくるので、それを網ですくえばバケツに一杯く
らいはすぐに捕れる。赤と青のナマコも網ですく
えるほど沢山いる。ウニも海岸近くの岩の間に沢
山見える。漁を終えた知り合いの漁師さんに「今
日はどうでした?」と声を掛けるだけで、魚の一
匹や二匹はいただけるそう。西ノ島の由良比女
湾は「イカ寄せの浜」といわれ、かつてはイカの大
群が毎年ある時期に押し寄せて来たという。それ
を捕って売れば土地が買えたというからすごい。
今でも1メートルほどもある大きな赤いイカがや
ってくるそうで、子供たちの小遣い稼ぎになるそ
うだ。中ノ島を観光タクシーで回っていると栗の
実が道端に落ちていた。木にもまだ実がなってい
るのでタクシーのおじさんが枝ごと取ってくれた。
多分この栗の木は誰か個人の所有物に違いない。
そこへ運悪くバイクに乗った警官がやって来た。「栗
をとってますねん」「見ないふりをしておきまし
ょう」という会話が交わされた。中ノ島には警官
は二人しかいないそうで、神宅君とは知り合いで
あった。西ノ島には断崖の上の斜面(摩天崖展望
所付近)に牛と馬が放牧されている。この辺り
はお好み焼き大の牛の糞があちこちに落ちていて、
これが天然の肥料になっている。不思議と臭くな
いし、ハエもいない。牛は隠岐牛で子供が産まれ
ると神戸や松阪に売られていく。牛には下の前歯
はあるが上には前歯がなく、歯ぐきが厚い皮で
できている(知らなかったなあ、モー。ただし、奥
歯は上下とも生えている。)牛だけを放しておく
と、下の歯と上の歯ぐきで草を根こそぎ食べてしま
うので、牧草がなくなってしまう。そこで馬を放し
ている。歯が上下揃っている馬は草の葉だけを食
べるので、この組み合わせが必要だそうである。馬
は他に何の役に立っているのか聞きそびれた。わ
れわれの車の前に二頭の馬が出て来た。クラクシ

ョンを鳴らし
てもなかなか
どいてくれない。ガイドの
おじさんは
「この馬はノ
ウを入れてい
ない」と言っ
た。小さいと
きに死なない程度に首を絞めると従順になるのだ
そうである。



西ノ島ローソク岩

後鳥羽上皇

隠岐諸島は遠流の島である。既に奈良時代から
始まり、江戸末期まで続いた。中央の文化人の流
人が多く、地域の文化に大きな影響を与えた。中
でも二人の天皇は群を抜いている。後鳥羽上皇は
1221年、北条時政の後を継いだ北条義時追討の
ために兵を挙げたが、一ヵ月足らずのうちに敗れ
(承久の乱)、その後中ノ島に流された。上陸され
た海岸、腰掛け岩、最初に宿泊された三穂神社、
行在所跡(源福寺に19年間住まわれたが、明治
時代の廃仏毀釈でとり壊され、池と礎石が残され
ている)、1239年に60歳で亡くなられた上皇の
御火葬塚、御陵のあった場所などが残されている。
上皇の身辺のお世話はこの地の豪族の村上氏がさ
れたという。村上氏のお屋敷は今も残っている。
そのすぐ近くにある資料館には亡くなる13日前
に忠臣水無瀬父子に対して書かれた御手印御置文
(遺言状)の写し(本物は大阪府三島郡島本町の
水無瀬神社に移されている)がある。この文面上
に押されている真つ赤な両手の御手印(手形)に
は無念の思いが込められているようで、上皇の切々
たる気持ちが伝わってくる。上皇は多芸多才であ
ったが、特に歌道に秀で「新古今和歌集」を選した
ことで知られている。配流後も上皇の「遠島百首」



後鳥羽上皇と後醍醐天皇ゆかりの村上家



後鳥羽上皇腰掛岩
(座っているのは67期福原上皇)



が残されている。そのうちの一首「われこそは新島守よ おきの海のあらき波風 心して吹け」はスタンプにも使われている。現在は上皇の残された数々の宝物が観光の目玉になっている。

後醍醐天皇

鎌倉時代末期に後醍醐天皇は倒幕を二度（正中の変と元弘の変）計画されたが、いずれも発覚し、二度目には捕えられ、1332年に隠岐へ流された。しかし、1年後脱出し、豪族名和長年とともに伯耆国船上山に籠った。新田義貞と足利尊氏の活躍で鎌倉幕府は滅亡し京都が奪還されると、天皇は京都に帰還し、新政を開始した（「建武の中興」）。天皇が隠岐に送られたルートはほぼ確定しており、美保関から出帆し、知夫利島に着き、西ノ島にある「黒木御所」に移られたということになっている。その後の天皇の行在所について説が現在二つあって、はっきりしない。もともとは島前西ノ島の「黒木御所」ということになっていたが、後に新説として「島後国分寺行在所」が登場してきたからである。今回は黒木御所に行った。かなりきつい階段を登ったところに行在所跡がある。脱出された場所は西ノ島の別府である。脱出も監視人がいることでもあり、天皇一人で簡単に行われたとは考えられない。説明書によると、豪族の村上氏や山伏らの協力があつたものと考えられている。建武の中興は2年で終わり、南北朝時代に入る。後醍醐天皇の再起はここ隠岐から始まったといえよう。

日露戦争との関わり

1905年、日露戦争での旅順陥落の折、ロシアの司令官ステッセル將軍から乃木希典陸軍大將に「アラビア産」名馬が贈られた。牡の白馬である。乃木大將はステッセルの名に因んでこれに「寿号」と名付け、その後しばらくは愛馬として使い、その後は産馬改良馬として最後には中ノ島に渡り、その墓がここに残されている。また、日本艦隊とバルチック艦隊の日本海海戦は対馬沖が主戦場で、

隠岐諸島は直接関係しなかったが、西ノ島や島後の海岸にはロシア兵の死体が10体近く漂着し、村人たちによって手厚く葬られたということである。

エピローグ

ここには豊かな自然の恵みが一杯ある。人々も親切である。空き家も多い。売りに出ている漁船もある。食べ物には不自由しない。教育機関も高校まである。主産業が漁業だけというのは若い人には気がかりであろうが、定年後年金で過ごすという人にはいい。心配なのは病気になったときのことであるが、中ノ島には診療所があり、西ノ島には病院がある。急患のときはヘリコプターで松江市に運んでくれるそうである。

この4日間天候に恵まれ、帰りのフェリーも波静かで快適であった。神宅君ご夫妻にはずっと付き合ってください、ご馳走をいただき、面白い話を聞かせてもらい、あちこち見せていただいた。神宅ご夫妻に厚くお礼申し上げる。われわれが帰ったすぐ後から1週間はシケが続いたそうである。なお、写真はほとんど神宅氏が撮影したものである。



はまったらあかんでー
(立って説明しているのが神宅君。さすがに彼だけはちゃんと立っています。こうしてみるとみんな腰が引けてますなあ)

北野中学記念碑の会

恒例の4月20日に、大阪市北区にある大阪府済生会中津病院玄関前に建てられている北野中学記念碑の前で、旧制北野中学関連の方々11名が集まり、北野中学の校歌を斉唱するなどをして往時を偲びました。参加者が年々少なくなってきてさびしい限りです。

来年度も
4月20日
午前10時
から開催の
予定です。



Party Reports 1

●雨に煙る六稜観梅会2009

谷 卓司 (98期)

今年の観梅会は雨に煙る梅見となった。朝方は、開催さえ疑問視されるほどのひどい降りだったようだが、所定の時刻には何とか小雨



模様となってくれた。このような悪天候の下で、残念ながら記念の集合写真は撮れなかったが、梅林公園記念碑前には、春の到来を待ちわびて80名近くの六稜人が集った。これは過去最大の参加者数であったという。何とも皮肉なことといえる。

そもそも六稜と大阪城梅林との関係をおさらいしておく、今を遡ること約36年前の1973年。創立100周年の記念事業の目玉企画として、880本の梅の木を大阪市に寄贈したところから始まる。大阪市に公園局が発足したばかりのことで、当時、市が進めていた「花づくり公園」計画の第1号と



して、大阪城公園に今の梅林が整備された。現在では、梅の木も1,200本に増え、市内屈指の梅どころとして定着しているが、実はこのような背景があって、われわれ六稜同窓会では、毎年、この梅林を訪れ、先人の偉業を顕彰しているのである。

気温もかなり低かったため、すべての予定を30分繰り上げ、チャーターしたロードトレインに乗り込む。晴天下なら、そんなに苦にもならない距離ではあるのだが、今日のように足下の悪い状況だと、とてもありがたい乗り物であった。城内から宴会場のある



KKRホテル大阪のすぐ前まで、これで



50人が移動できる。

KKRホテルでは、いつものように14階オリオンの間が準備されていた。木村市三(73期)事務局長の司会進行で開宴。乾杯の音頭は今年も最長老の牛田晴夫さん(46期)。御年93歳とは思えない…六稜人の鑑のような方。こんな風に年令を重ねられたら、と思う。

このあと、しばらく歓談。



最後に、金津博直さん(59期)が「われらが同期の手塚治虫くんの『生誕80周年』でNHKが再放送の特番を組んでいる」



ことを報告。また、パリから一時帰国中の勝村義和さん(71期)は、定年後の遊学で佐伯祐三のパリでの足跡を訪ね歩いていること(六稜會報52号・山本会長「巻頭言」参照)、道中で出会った現代美術家の中西繁さんが近く展覧会を開催すること、などを報告した。

その後、一同起立して校歌を1番から5番まで斉唱した後、来年の再会を約して閉会となった。いつしか雨は上がっていた。

来年の観梅会は2010年2月24日(水)開催の予定です。

※なお、過去の参加者にはDMハガキによる案内があるので、まだ一度も参加したことのない方は、今から案内通知の登録だけでも済ませておくことをお勧めします。詳しくは同窓会事務局まで。

シンガポール六稜会

白石由美 (90期)
大木賀恵 (106期)



シンガポール六稜会は2008年3月、当地在住で87期の山口登さんの呼びかけにより発足しました。約2.5万人を数えるといわれるシンガポール在留日本人コミュニティでも、大学の同窓会というものは耳にすれども、高校のそれは大変珍しいのではないかと思います。発足当初5名だったメンバーは、様々な呼びかけにより少しずつ増えていき、現在71期から106期にかけての10名余りとなっております。ゆくゆくは当地を代表するシャングリラホテルのボールルームを借り切って開催できる日を夢見していますが、現在はこのコンパクトな規模を活かして四半期に一度集合し、アットホームな空気の中で北野の今昔を語らう形で親交を深めております。

発足から約一年が経った去る3月21日夕刻、赤道直下の日本料理屋にて鍋を囲みながら第五回シンガポール六稜会が催されました。メンバーの最大年齢差が30歳を超えるにもかかわらず、国語の田上先生、数学の御堂岡先生といった恩師の先生方の思い出話に花が咲き、書道の阿部先生に至っては90歳を超えられた現在も合気道の師範としてご活躍され、なんと昨年は合気道の御指導



並びに演舞のために来星されていたとのことでした。北野の制服を着て旧校舎の一角で語り合っている、時折そんな気分になると共に、世代と国境を超えた六稜の『輪』の広がりを感じさせる会合でした。

駐在員として当地に在住されているメンバーが多いため、日本への帰国や他国への転勤等、出会いと別れの多いシンガポール六稜会ですが、海外で六稜の名の許に集えることは大きな喜びです。もしシンガポールに居られながら今まで会のことをご存じなかった方、またこれから当地に来られる方が居られましたら、是非ご一報頂ければと思います。

剣道部親善交流試合

六稜剣友会事務局長 徳岡浩二 (92期)

6月28日(日曜日)現役部員による対天王寺高校定期戦の後、第11回六稜剣友会・桃陰剣友会の親善交流試合・稽古会が開催されました。試合に先立ってご来賓の八尾隆校長先生からご挨拶をいただき、お忙しい中最後まで観戦いただいたことに、改めて心から御礼申し上げます。八尾先生は出場選手の小西康雄さん(93期)、森川将行さん(96期)にとっては、直接ご指導頂いた恩師でもあり、喜びとともに緊張感が湧き上がってきた様子でした。このイベントは親善交流を目的に平成11年7月4日に始まってから北野・天王寺の両校で毎年交互に開催されてきましたが、今年は119期の山本基成さんから75期の松島萬三孝さんまでが同じ文武両道の旗のもと白熱した接戦を繰り広げ、素晴らしい試合の連続でした。結果は僅差で六稜剣友会が勝利し、開催校の面目を果たすことができました。懇親会では、両校の剣士が和気藹々とした楽しいひと時を過ごし、おおいに交流を深めながら剣道談義に花を咲かせました。



センバツ優勝60周年記念の集い

野球部OB会 前事務局長 岩田 孝夫 (93期)

今年は、野球部が選抜大会で優勝した昭和24年から数えて60年目に当たり、優勝当時のキャプテン62期梅田さんが発起人となり、OB会幹事会が協力する形で、去る3月20日、ホテル・サンルート梅田に関係者32名が集まりました。

我が六稜野球部は、昭和23年、24年、25年と選抜大会に連続出場し、27年にも4度目の出場を果たしております（夏の大会も昭和2年出場）。

この時のメンバーを中心に、惜しくも出場を逃した期や甲子園が遠くなってしまった時代の方々まで、幅広くご出席いただきました。

初めに梅田キャプテンがご挨拶され、続いて60期鈴木初代OB会長の乾杯で開宴となり、年代順に当時の思い出、近況など熱のこもったスピーチが続きました。途中、69期本間さんのハーモニカ演奏により、当時の大会歌『陽は舞いおどる甲子園』が披露され、多くの方が一緒に口ずさんでおりました。

最後に優勝投手63期多湖さんが閉会の辞を述べられ、72期応援部南さんのエールにより、一致団結校歌を斉唱しました。



翌日、大先輩方は選抜甲子園大会の開会式・試合を観戦されました。当時のご自身の姿を思い起こすと共に、後輩たちの元気に動き回る姿を想像して、目の前のプレーに重ね合わせておられたのではないのでしょうか。

私立学校の厚い壁はありますが、現役諸君には、北野生らしい知恵と工夫、六稜魂で再び甲子園に旋風を巻き起こし、全国にその名を轟かせんことを切に期待致します。今もって感じる大先輩たちの迫力に勝る気迫で、がんばって欲しいと思います。



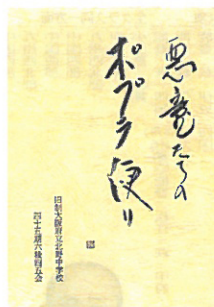
▲栄光の優勝旗は、六稜会館・地階ギャラリー前に常設展示されています。

誰もこのシーンは見られなかったようで、話題にも出なかったので内心ホッとしたが、生まれて初めて女性を意識に入れて撮したカメラ。

この女性は同学年の姉さんだった様だが、取って追求しなかった。

どこにでもある、中学生にしか過ぎない出来事、果たして諸兄は如何に判断されるか？

(『悪童たちのポプラ便り』より抜粋)



◎六稜四五会 編

『悪童たちのポプラ便り』

旧制中学時代の最後の修学旅行に参加された45期の大先輩方が学生時代の思い出を赤裸々に綴った。当時のエピソードが克明に記されている。

(寄贈：森島重勝さん@45期)

※「六稜文庫」に収蔵中(貸出可)。



▲昭和25年(1950)に開催された修学旅行は、女子だけの参加だった(63期)。

戦後の教育改革により新制高等学校が発足。男子校だった北野も、女学校だった大手前と生徒をトレードしあって男女共学になります。ところが、修学旅行は「女子だけ」の行事だったのです…。

1950年に大手前高校から編入されてきた女子生徒は、高校最初の修学旅行に出かけます。その後、1966年(79期)まで、女子生徒のみで行われていました。その理由としては、当時の林校長の以下の意見によるものであった…という記録が残っています(『北野百二十年』より)。

- (1) 経済事情が逼迫し、家庭によっては非常な負担となる。
- (2) 交通事情が悪く、大人数が利用して一般乗客に迷惑をかける恐れがある。
- (3) 男子は将来、旅行の機会はかなりあると思われるが、女子は恵まれない場合が多い。

修学旅行中も男子には通常の授業があるとあって、旅行を希望しない女子もいたようです。ただでさえ「女子」というだけで学力が疑問視されていた当時、参加した女子生徒は、不安を抱えながらの旅行となりました。

修学旅行が実施されなかった学年もあります。

新制高校1期生の65期では、男子は従来の慣習通り「自分たちは修学旅行には行かないもの」と決め込んでいたようです。女子は「男子と一緒にいきたい」と校長に嘆願したとの由(顛末は右頁)。

70期では、女子生徒間であらかじめ希望調査が実施され、その結果「受験勉強で忙しい」「希望者少数」ということで実施が見送られたそうです。

いっぽう、修学旅行に行け(か)なかった男子のほうも…

- ・学校の方針に素直に従った
 - ・泣く泣くあきらめた
 - ・参加希望を申し入れた
- と様々です。女子の旅行の「追っかけ」をした期もあったのだとか…(笑)。

いつれにせよ、今回のアンケート結果を順を追って紹介します。修学旅行の思い出は、何年経っても色褪せないようで、いきいきと語られています。

■55期 男子（不参加）

修学旅行と名付けられた行事はなく、2年時に「希望者のみ」の富士山登頂と大峰山行きがあった。また、真夏の100km行軍もあり。

■62期 男子（不参加）

当時は、修学旅行はなし。

■63期 女子【熱海・鎌倉・東京】

昭和25年は戦後色がまだ濃く、社会情勢も悪かった◎1人2合のお米を持参(当時お米は配給制のため、外食時には現物を持参)した◎大阪～東京間は約8時間◎汽車の座席は板張り

■65期 男子（不参加）

当時の校長先生の方針に、みな素直に従った。

■66期 男子（行けなかった）

学校が男子の参加を禁じたため。

■68期 女子【雲仙・熊本】

当時の校長先生の「方針」を聞き驚いた。数名の男子が参加希望を申し入れたようだが、実現しなかった。

■70期 女子（不参加）

当時は修学旅行が無くとも納得していた。北野高校なので「進学」が重要問題と認識していたから。現在も当時の考え方を、それでよかったと思っている。修学旅行には行かなかったが、70期の結束は強く、毎年同期会を開き、旅行やゴルフ、また毎月のハイキングに…と何かにつけ集まっている。

(to be continued....後編につづく)

※係では、さらに修学旅行に関するエピソードを募集します。とりわけ「カラー写真」世代の投稿をお待ちしています。

郵送または電子メールで。同窓会事務局まで。アドレスは裏表紙をご覧ください。

■黒田昌子さん（65期）

65期は戦後の教育改革として行われた男女共学、6・3・3制の第1期生です。従って北野高校への入学は新制中学校を卒業してからでしたが、63期と64期は大手前高等女学校との交流で女子生徒が編入してきていました。旧制北野中学校には修学旅行の伝統はなかったのか、63期と64期は女子生徒だけが修学旅行に行ったと聞いています。

さて、65期の話ですが、林武雄校長(当時)が「男子は社会人になれば何処へでも旅行できる、今は勉強に専念しなさい。女子は家庭に入るから(修学旅行に)行っても良い」という趣旨の話をされたようです。この話は「新しい憲法の話」を学んだばかりのみずみずしい十代の心に、どのように響いたのでしょうか。女生徒の心境は穏やかではありませんでした。そこで、女生徒にアンケートを行いました。ところが、学校が決めた「80%」にあと2%参加希望者が足りないという結果になり、修学旅行は取りやめになりました。

以上が65期2009年度総会（6月27日）の席上、皆さんの記憶をまとめた話です。

この時まで「女子だけ行った」とか「男子に歩調を合わせてくれて悪かった」と思っていた人など男性の反応は様々。女性のほうは「悔しかった」「何が?」「校長の話?」「戦後の世相、家庭の事情もいろいろやった」などしばし話題になりました。

65期は卒業後25周年、30周年、40周年、以後5年毎に6回の一泊総会を行っています。昨年('08年)は金沢から北陸・山代温泉へ80人が参加。次回の79歳・60周年の旅行まで、元気でプラチナエイジを重ねようと励まし合っているところです。



Party Reports 2

●浜名湖での卒業50年記念同窓会

木内 婦起子 (71期)



あの懐かしい旧木造校舎から巣立って早や50年。それぞれに人生を歩み続けてきた私たち昭和34年卒業組も、ことし69歳になります。

そこで、卒業50年記念の節目にあたることし6月7日ー8日に浜名湖畔（グランドエクシヴ浜名湖）に一泊旅行をし、賑やかにお祝いをしました。

西から東から、ニューヨークから大連から、総勢82名の元気な同級生が集いました。（大阪から44名、東京から36名：内女性22名）

私たちのころの修学旅行は女性だけの参加でしたが、50年後に男女仲良く楽しい修学旅行を実現させることができたわけです。

大阪、東京からそれぞれバスをチャーターして、中間地点の浜名湖で合流するという粋な計らいの旅行でもありました。

卒業後50年でも、まだまだ現役の人、いまだ青春をしている人、ボランティアに励んでいる人、すっかり優しいおじいちゃん・おばあちゃんになっている人、…。会話が始めればすっかり昔にかえって、みんな青春真っ盛り。懇親会は本当になごやかに延々と二次会、三次会！？まで続けました。



翌日は観光組とゴルフ組に分かれ、観光組はバスで竜ヶ岩洞などを見学、昼

食には浜松で特上のうなぎを食べ、午後、それぞれ大阪・東京方面に向かって帰路につきました。

卒業50年を経て、こんなすばらしい時を共有することができ、健康でこの日を迎えることができたことをみんなで感謝しました。

「一笑一若、一怒一老」の気持ちを忘れずに、またの再会を楽しみにしたいものです。

●岡山六稜会だより

足立 富郎 (82期)

【第26回総会および懇親会報告】

第26回総会および懇親会（年1回）は梅雨合間の平成21年7月18日（土）に岡山駅から徒歩5分の「メルパルク岡山」で開催しました。第24回に続き、再度、六稜同窓会事務局よりゲストとして木村市三氏（S36卒・73期）のご来岡を賜り、「六稜同窓会の歴史と現況」について語っていただきました。現在は橋下徹（S63卒・100期）が大阪府知事として活躍されていると同時に、スポーツ・クラブ活動での優秀な成績が紹介され、「文武両道の北野精神」が発揮されているとのことでした。

さて、今回は会員24名、会員奥様1名、ゲスト1名の合計26名の出席がありました。女性5名、男性21名であり年齢構成はS16卒・54期からS56卒・93期と幅広く特に80歳以上のご壮健な会員5名が出席されました。前回、最高齢の野平上氏（1901-2003、102歳）の死後、「野平上記念・東山美術館」の開館したことを紹介しましたが、今回も出席された5名は、今なお、開業医や各種団体役員を続けられており、「人生を謳歌」されています。前回より1年間で鬼籍に入られた方は2名（72期の山本孝子氏、75期の青江完氏）でした。また、今回、初めて出席された会員は新井英雄氏（S52卒・89期）と赤岩千恵子氏（S56卒・93期）の2名です。新井会員は現在、岡山大学歯学部勤務されており、自己紹介の中で北野高校出身者の貴重な情報をいただきました。赤岩会員は家庭内のことに「ゆとり」ができて初めて出席されています。同時に久井会員（S46卒・83期）と同じ小学校・中学校出身と知り、会話が弾んでおりました。

岡山市は今年4月に全国で18番目の政令指定都市に昇格しました。中国・四国の交通網の中心



的位置にあり、今なお、発展途上です。また岡山県は、「晴れの国」で自然災害が少なく、気候温暖で果物が豊富です。是非、ご来岡の折または転居された折にはご連絡下さい。大歓迎させていただきます。連絡先は〒700-0964 岡山市北区中仙道1-17-7 (Tel086-246-3352) です。尚、「第27回総会および懇親会」は諸事情を考慮して平成22年5月29日(土)を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

●ラグビー部トークリレー

～文武両道一北野ラグビー部で培ったもの



毎月、六稜会館で実施されているトークリレーですが、6月は運動部の中で野球部と共に、歴史と伝統に輝いているラグビー部、最近部員の減少が目立ち、今年は新入部員が0、3年が引退した後4名になって単独でチームを組めない状況になってしまいました。そこで、在校生や保護者、将来高校に進学するラグビースクールの人たちなどにも、この事態を考えてもらい、出来るだけ早くチームが組めるようにOBを中心に企画されたものです。

当日の状況を、林一三さん(69期)、自見弘之さん(70期)、田中康夫さん(90期)、小山太一

さん(102期)、赤塚駿一さん(123期)(ラグビー部主将/現2年)のレポートを元に、まとめました。

当日は「文武両道の北野で学びラグビー精神を培う」をメインテーマに、OBで、京都大学で仏文を教えられ、ラグビー部にも造詣の深い三好郁朗さん(70期)、高校3年生の時に「日本代表」の主将としてオーストラリアに遠征した下

平憲義さん(90期)、公式資格なしのサラリーマン監督として母校関学の監督に就任、昨年51年ぶりに関西学生リーグで優勝させた牟田至さん(102期)のお話を中心に進みました。

また、慶応から東芝主将として活躍している廣瀬俊朗さん(112期)、現役時代全国大会に出場した大阪府知事橋下徹さん(100期)に松岡信道さん(111期)がインタビューした映像がビデオレターとして、放映されました。

いずれも、ラグビーの体験を通して得られた人生の大きな糧について語られました。

三好さんは、「ラグビーとフランス文学」という高尚な整然とした大学教授らしい講演の中で、久しぶりに天王寺高校定期戦に勝った時に思わず

はしゃぎすぎて中島先生に窘められ「ノーサイドの精神」を教わった。

下平さんは、自分の可能性を信じて、自分の殻/限界/壁を破ったところに感動と満足感がある。同期の田中さんは「下平君は同期の中でもラグビーがずば抜けて上手く、強く、私はそれは彼の才能によるものと思っていましたが、今回彼の話聞き、彼が幼少のころから北野高校でラグビーをする

ことに強い思いを持っていたことを知り、またその夢を実現するために、勉強に運動に努力を重ねてきていたことを知りました」と感想を述べておられます。

牟田さんは、ラグビーのプレーの中で、タックルをチームのプレースタイルの柱に持ってきた事。ラグビーの有名な言葉でよく紹介されます。"One for all, all for one." タックルはまさにその言葉そのものです。地味な一つ一つのタックルがトライを生み、生み出された得点はその一人一人の選手の信頼へ還元されます。

●KITANO 80

幹事団(瀬島、羽間、辻) (80期)

KITANO80(北野80)、我々80期卒の仲間を総称し、このように呼んでいます。

仲間の結束は強く、KITANO80同期会は年間定例会3回に加え、数回の小規模な集まりを開催しています。

大阪会は、7-8月に、東京会は12月に、更に東京会の幹事団の引継ぎを名目に3月中旬には御殿場会を1泊2日で開催しています。御殿場会は新旧幹事団を含め約30名が参加しますが、例年保養所を借り切り、生バンドの参加も定例化し、カラオケならぬ「生オケ」で一晩ハジケル大きなイベントになっています。

今年は、我々が還暦を迎える重要な年であり、8月1日(土)の大阪会、12月19日(土)の東京会、そして来年3月13-14日の御殿場会の予定が確定しています。御殿場会までには、ほぼ全ての同期が還暦を迎えることになりますので趣向を凝らしたイベントにしたいと考えています。

KITANO80に因み、大阪会、東京会では80名の参加者を確保したいと思いますので、是非ご参加下さい。御殿場会用に、既にKITANO80で保養所を借り上げていますので、収容可能人数(60名)一杯の参加を募りたいと思います。皆さん、是非万障繰り合わせの上で参加下さい。



●88期同期会御案内

88期では、本年も二年に一度の同窓会を下記のとおり開催します。懐かしいあの顔この顔が大勢揃いますので、是非ご参加ください。

□1次会

- 期日:平成21年11月22日(日)13時~16時
- 場所:ホテルプラザオーサカ 19F 淀の間
- 会費:男性 7,000円、女性 6,000円

□2次会

- 同日:16時~18時
- 場所:同ホテル 3F バーラウンジ北野
- 会費:3,000円

88期学年理事 森口 治、日裏 晴世

●期別対抗ゴルフ

ゴルフ幹事 木村市三(73期)

今年度の六稜期別対抗ゴルフ大会は7月25日にいつもの三田カントリー27で開催されました。

71期から95期までの参加となり、30組118名のエントリーで、ひさしぶりに100名を越える参加者となりました。

雨と雷と風と霧という、すごい天候のなか、優勝は73期で二度目の栄冠を獲得しました。

個人の部の優勝は73期の江原 哲さん、ベスグロは79期のスコアの76期谷口 行さん、女性の部の優勝は95期の青山陽子さんでした。73期の栄誉ある優勝メンバーは植田伊織、江原 哲、木村市三、久保田 静、畔 政和、柴田英二、永江 溥、三木隆雄、山田功生のみなさんでした。

今回の大会は20回の記念大会ということで、このゴルフ会開催に尽力された67期神宅寿昭さん、69期菅 正徳さんを記念して、ご両人の名前を冠とした記念盾が副賞に加えられました。

来年度の開催は7月25日(土)、三田カントリー27で73期の幹事で予定しています。



今年のクラブ対抗ゴルフコンペのお知らせ

第21回六稜クラブ対抗ゴルフコンペは
2009年10月4日(日)
三田カントリー27で開催予定です。

来年の期別対抗ゴルフコンペのお知らせ

第21回六稜期別対抗ゴルフコンペは
2010年7月25日(日)
三田カントリー27で開催予定です。

母校の窓

北野高校国際交流

北野からケントへ

2009年3月21日から4月3日まで、今年も生徒5名と教員2名がケント地区の高校を訪問しました。全校生徒に配布された「大阪府立北野高等学校国際交流報告集」より、生徒たちの文章を抜粋してその様子をご紹介します。

シアトルにて より

今回のケント派遣は本当に楽しかったし、両親、学校の先生方にはとても感謝している。正直、何故か出発前はドキドキとかワクワクとか感じなかった。本当にやっていけるのか、という不安の方が大きかったのかもしれない。でも、今思うと2週間何とかやっていけた。現地のみんなはテンションが高く、自分も高くないとやっていけなかったと思う。だから、時々疲れたりもしたけど、ホームシックにはならなかった。帰って来てから少しだけ、逆ホームシックになった。・・・

一日目は飛行機がかなりつらかった。8時間ぐらい窮屈なシートでじっとしておかないといけなかったし、到着時刻は日本時間の夜中だった。それを見越して、前日は徹夜したのだが、とにかくお風呂に入りたかった。到着するとすぐにそれぞれホストの家に分かれた。時間は現地時間で、だいたい8時ぐらいで、土曜日。家族は温かく迎えてくれた。とりあえずついてすぐにシャワーを浴びさせてもらった。僕は体を洗うタオルを忘れて2週間ずっと、手がタオルだった。だから来年行く人は忘れないように。

I will never forget... より

到着した土日はホストとの時間ということなので、Spencerと多くの時間を過ごす事が出来た。家はとても大きく、車が2台に、ペットは犬が2匹と猫が2匹、庭にはトランボリン、という風に広々とした家に驚かされたが、さらに驚いた事は、そんな感じの広い家がそこら中にごろごろあることだった。やっぱりアメリカは広いんだなと思った。・・・



ケント滞在中のスナップ

月曜日からは Kentwood に通わせてもらった。向こうの学校は今までの先輩の言うようにとにかく広くて開放的な印象だった。こんなに土地を広く使えるアメリカが羨ましく思われた。学校の授業を色々見させてもらったが、どこの授業に行っても生徒達は僕達を暖かく受け入れてくれた。すごい時には、まるでヒーローが帰ってきたかのように歓迎してくれる事もあった。いや、これは言い過ぎか？（笑）向こうでは先生が教室を移動するのでなく、生徒が教室を移動する。それゆえ休憩時間中には教室を移動する生徒でごった返して Spencer とはぐれそうになった。小林先生は生徒が教室を移動するのを羨ましがっていた。（笑）授業風景について言うと、授業中に立ち歩いたりガムを食べたり友達同士でしゃべっていたりして授業に無関心かと思いきや、分からない所があったり先生が質問したりすると、手を挙げ積極的に先生に意見を言っていた。先生だけが授業を作るのではなく、先生と生徒が授業を作っている印象を受けた。生徒が信用されているがゆえに授業に関係ない話をしていたりしても多少は許されるのだらうと感じた。

Nice meet ing you. より

出発前、このプログラムに参加するに当たり何かひとつアメリカと日本の違いを見つけ、いいところに学ぼうということを決めていました。そして感じたことが、「個人」としての意識の高さでした。日本人と比べて同じ17歳、扱われ方ももちろん違っていたのですが、なによりその本人たちにそう扱われるべき一人の人間としての十分な自覚があることに驚きました。たいしたことのない日々の課題や教師と生徒の会話の端々にもそれが感じられて、感嘆すると同時に見習わなければいけないと思いました。・・・

映画館でうっかり寝てしまったり、雑誌の心理テストで盛り上がり、シアトルの観光にグループで出かけたり、スターバックスで何時間もみんなではな話をしたり、アートの授業中先生の

話も聞かず鶴を折ったり、ジムクラスでのドッジボールが楽しかったり、自動販売機と日本人みんなで格闘したり、まずいピザを食べたり、ベッドの上で好きな人の話をしたり・・・

たったの二週間、日本で過ごす知らない間にすぎてしまう期間に、どれだけ一杯の思い出が詰まったか分かりません。Daisy と Sarah との最後のハグがどれくらい悲しくて切なかったか、今でも忘れられません。空港のゲートをくぐる時に、本当にアメリカを離れるのだと実感して涙が溢れそうになりました。これだけではとても書き終えていないくらい多くの大切な出会いがあって、沢山の忘れられない経験が出来ました。

最後になりましたが、このような素晴らしいプログラムを支えてくださった全ての方々から感謝いたします。本当にありがとうございました。

初海外!! より

金曜日にはチェリーブロッサムフェスティバルがありました。日本文化を紹介するというコンセプトのお祭りなので、焼きそばやカレーライス、おにぎりなどの日本食（といえるのか、日本人からすれば微妙なところですが／笑）が売られていました。久しぶりに焼きそばやおにぎりを食べたのですが、それが本当においしくて、まさか自分がここまでおにぎりをおいしいと感じる日が来るなんて、とかなりびっくりしました。・・・

思い出もたくさんできて、本当はこんな短い文章では伝えきれません。いつかまた、Jennifer と Holly、その家族、そして親切にしてくれた学校の先生方や生徒たちに会いに行きたいと思います。初海外・英語全然ダメ・コミュニケーション力ない、と三拍子揃ってしまっている私が二週間もアメリカで生きていられて、かつ楽しい思い出をたくさんつくることができたのは、私がアメリカで関わった全ての人（日本から一緒に来たみんなや先生を含め）のおかげです。本当にありがとうございました。

わたしのもうひとつの家族 より

Stacey の家は 6 人家族で中国系アメリカ人の家



farewell partyにて

庭だったのでみんな中国語を話し、ご飯も中華料理が多かったです。

中でも Stacey と Bonnie は英語がぺらぺらで日本語も上手でした。Stacey は学校で日本語クラスの優等生として日本語を教える資格みたいなものを持っていました。・・・

Kentlake 高校はきれいで立派な校舎で、初めて訪れた時には歓迎パーティーをしてくれました。Kentlake 高校でもよく日本語クラスに行きましたが、こちらは日本人が教えているとあって系統だった授業でした。またホストと一緒に授業を受けたのは一日だけで、あとは私を含めた北野の生徒 5 人でフランス語やドイツ語、陶芸のクラスなどを見て回り、それぞれの授業はユニークで生徒が進んで興味関心を持って授業を楽しみ、積極的に取り組んでいるという印象を受けました。その中でもオーケストラの授業が楽しかったです。私がオケ部でヴァイオリンをやっていると云ったら、その授業のオケに入れてくれて一緒に演奏させてもらいました。アメリカの生徒に混じって弾くというのはもちろん初めての体験で、言葉や文化が違っても音楽を愛する心は同じなんだなと思いました。

ケントから北野へ

今年度は、新型インフルエンザ流行の影響もあり、当初の予定より遅れて 7 月 12 日に阿武野高校のホストファミリーから引き継ぎを受けました。今回のメンバーは教員 1 名、生徒 5 名です。13 日（月）の昼休みに運動場で全校集会を開き、派遣団が北野高校の生徒・教職員に紹介されました。来日した生徒たちは、授業に参加するなど、北野高校での生活を楽しんでいました。

17 日（金）の放課後には farewell party が六稜会館で開かれ、多くの生徒が参加しました。（文責：出口）（写真は 2 枚とも小林正樹先生撮影）

母校の窓

■クラブだより

《文化部（50音順）》

ESS部……………

◆2009年

今年度から、1週間に2回活動するようになりました！活動日は火・金曜日です（＾０＾）／

今は3年生11人と2年生3人、1年生8人で楽しく活動しています！

3年生は7月に引退したので、今は1、2年生のみの活動となっています。

最近、集まりがあまりよくなかったのが、部長としてツラかったです（笑）
 昨年は、ケントウッド・ケントレイクからの留学生だけでなく、中国からも高校生訪問団が来られて、ESS部員は貴重な体験をさせていただきました。

（＾ω＾）

ハロウィンとクリスマスには、毎年同様、パーティーをして盛り上がりました★

去年の秋には、部員のうち2人がスピーチコンテストに参加しました。

これからも積極的にコンテスト等に参加していきたいとおもいます！

ALTのローラが8月に帰国してしまい、ESS部員はとても悲しいです（；；）

次にくるALTとも、ローラと同様、仲良くやっていきたいと思います！！

ESS部は兼部可能で、とってもゆる～い部活なので、暇つぶしにでも、ぜひLL教室をのぞいてみてください。

♪\（＾０＾）／

オーケストラ部……………

——音楽とは何か

●概要

私達オーケストラ部は、1・2年生合わせて49人（男子が7人、女子が42人）で活動中です。活動日は、毎週月曜日～土曜日で、演奏会など大きな発表があるときは日曜日も活動しています。より美しい演奏ができるように日々練習に励み、下記のさまざまな演奏会や扇町教会での「音楽礼拝」などオケ部にしかないような体験なども通して、

交響的な音楽を目指します。

オーケストラというとすごく難しいというイメージがありますが、弦楽器（ヴァイオリンやチェロ）でも、管楽器（トランペットやフルート）でも、部員の約90%は高校から始めた初心者です。もちろんオーケストラはとても難しいですが、みんなで試行錯誤しながら頑張っています。

●2008年度の活動報告

5月10日（土）第61回定期演奏会（メイプルホールにて）

6月8日（日）Grazie Concerto（六稜祭にて）

6月26日（木）ケンウッド生のお別れ会にて「アシタカセっき」

7月30日（水）～8月2日（土）滋賀県にて合宿

10月4日（土）学校説明会での演奏

10月18日（土）体育大会にて得賞歌と校歌の演奏

10月28日（火）高木和弘と仲間たちin北野

11月9日（日）第一ブロック音楽祭

11月17日（月）中国との学校交流のセレモニーで演奏

11月23日（日）扇町教会音楽礼拝

1月17日（土）日本語スピーチコンテストでの演奏

2月6日（金）文化芸術祭舞台部門（通称音フェスト）

●2009年度の活動報告…

4月10日（金）音楽系クラブ合同の新入生歓迎のための演奏会

5月5日（火）第62回定期演奏会（メイプルホールにて）

6月7日（日）第2回 Grazie Concerto（「二稜祭」にて）

※第63回定期演奏会は2010年5月1日（土）にメイプルホールにて行う予定です。ぜひお越し下さい。

●オーケストラ部の歴史

北野高校のオーケストラ部は1932年創部の伝統あるクラブです。昔はオーケストラ部ではなく、「音楽部」だったのですが、吹奏楽部やコーラス部というように各ジャンルに分離して、オーケストラ部となりました。北野高校の有名な大先輩、鉄腕アトムなどで知られる手塚治虫氏も音楽部に入っていたことがあったそうです。

おそらくは、このオーケストラ部の歴史を知らない部員が多いでしょうが、私たちは常に今までと違うこと、新しいことをしたいと思っています。実際

に、年間の演奏会や曲の数は、毎年少しずつ（大幅に）変化しています。それでも、曲に取り組み、共に演奏する楽しさは、今も昔もそしてこれからも変わらないと言えるでしょう。

●2008年度のオーケストラ部

いままでと大きく変わった点といえば、定期演奏会についてです。

いまでは学校の文化祭「六稜祭」を定期演奏会としていましたが、2008年度は、オケ部史上初（？）校外のホールを借りての定期演奏会をしました。そしてもうひとつ…

北野高校OBで現役ヴァイオリニストの高木和弘さんと二年ぶりに共演させていただけることになり、本番直前の約一週間、毎日高木氏に指導していただくことが出来ました。ここになんと書いて良いのかわからないくらい、すばらしい経験が出来ました。

また、2008年度は部員が増えて、学校の楽器が足りなくなったため部費と学校からの援助費でヴィオラとチェロを一台ずつ購入しました。

●オケ部の活動内容

オケ部の活動内容は個人練習、パート練習、先輩と後輩の二人一組でのブルト練習、たまにパートのレッスン（それぞれの楽器の先生が来てくださいます）そして合奏、という感じです。オケ部のOB・OGさんには卒業後もオケを続けておられる先輩方も多く、音楽監督T氏をはじめとする先輩方も指導しに来てくださいます。

●オケ部のパート

オーケストラ部には（当然のことながら）弦楽器はヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス、管楽器はフルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・トランペット・ホルンがあります。

そして、その中心的存在となるのが指揮者で、合奏を引っ張っていく重要な仕事です。そして北野オケでは指揮者は現役の部員が努めています。これは北野オケの大きな特徴であるといえます。

パート名	英語表記	部員数
ヴァイオリン	1st Violin1st(Vn I)	20人
ヴァイオリン	2nd Violin2nd(Vn II)	
ヴィオラ	Viola(Va)	7人
チェロ	ViolinCello(Vc)	6人
コントラバス	Contrabass(Cb)	2人
オーボエ	Oboe(Ob)	2人
フルート	Flute(Fl)	3人

ファゴット Bassoon(Fg) 2人
 クラリネット Clarinet(Cl) 3人
 トランペット Trumpet(Tp) 2人
 ホルン Horn(Hr) 2人
 指揮者 Conductor 2人
 オーケストラ部は部員を随時募集しています！音楽室でいつも活動しているので、少しでも音楽に興味のある方、音楽室のピアノに興味のある方、オーケストラってどんなんやろう？と思う方はどんどん見学に来てください！部員一同、お待ちしております。

●詳しくは

詳細はオーケストラ部ホームページに掲載されていますので、是非ご覧下さい。
http://www.geocities.jp/kitano_orch/

ダンス部

こんにちは(≧▽≦)

私たちダンス部は、2008年度より同好会から部に昇格しました！

2009年4月現在、2年生8人、1年生4人で楽しく活動しています。

練習は基本的に平日毎日、イベント前は土曜日にも練習しています。

2004年11月にストリートダンス同好会として立ち上がったから、もうすぐ5年になります。

これからも活動を広げていけるように頑張ります。

応援よろしくお願いします！

☆2008年度活動報告☆

2008年6月 六稜祭 2回公演

8月 DANCE STADIUM 出場

11月 学校中庭で発表 第4回

2009年2月 文化芸術祭発表

第4回高校生ダンスフェスタ参加

囲碁将棋部

■部員 2年1人 1年2人

■活動日 火水木曜日放課後

■活動場所 LAN教室

■2008年度活動実績

大阪府高等学校囲碁将棋新人大会男子団体3位(上田、吉田、矢野)

■そのほか

水木曜日の放課後には外部から講師の方がいらっやって、指導を受けています。

また、茨木高校や摂陵高校と交流もしています。

化学研究部

2009年度化学研究部は部員5名(2

年生3名、1年生2名)で活動しています。

活動日は月・火・金曜日の週3回です。振動反応、液体窒素、化学発光(ルミノール反応)、微小爆弾、銀鏡反応等、実験・研究をしています。

その時々で興味を持った実験・研究を個人でもします。

化学が苦手でも、現象自体に興味を持ち、行動に移すことが大事だと考えています。

先輩後輩の仲に上下関係は存在しません。

何でも相談し合えるのが良いところです。出張し、中学校や施設で演示実験も行っています

六稜祭：演示実験(液体窒素、振動反応、ルミノール反応、ニトロセルロース等)

豊中市の理科展：演示実験(ロウソク製作(炎色反応)、液体窒素等)

その他、要請があり次第、出張しています。

写真部

2009年

写真部は現在2年生14人で活動しています。

写真部は兼部をすることもでき大半の部員が他の部と兼部をしています。

今年は体育大会及び文化芸術祭で活動する予定です。

文化芸術祭では作品を展示します。

部員も随時募集しているので興味のある方は国語科の山形先生や2-4本郷に声をかけてみてください。

書道部

書道部は現在2年2人、3年8人が所属しています。

毎週月曜日と水曜日に活動しています。今は文化芸術祭に出す作品に取り組んでいます。去年は、楷書体と行書体で書きました。今年は楷書体の作品を書きます。

吹奏楽部

■2008年

2月15日第10回北野高校文化芸術祭
 3月19日～22日合宿(京都府立るり湊少年自然の家)

4月10日新入生歓迎演奏会(本校多目的ホール)

5月4日第11回定期演奏会(池田市アゼリアホール)

6月8日六稜祭(本校多目的ホール)

7月20日奏でよう夏の吹奏楽コンサート2008(千里金蘭大学佐藤記念講堂)

8月2日第47回大阪府吹奏楽コンクール北地区大会金賞8地区代表(大阪府立青少年会館大ホール)

8月11日第47回大阪府吹奏楽コンクール大阪府大会銅賞(同上)

10月4日中学生体験入学(本校多目的ホール)

10月18日北野高校平成20年度体育大会(本校グラウンド)

10月26日六稜同窓会総会(本校多目的ホール)

11月20日ライオンズクラブ依頼演奏

11月23日第5回音の大収穫祭(本校多目的ホール)

12月23日第35回大阪府アンサンブルコンテスト金賞(大阪府立青少年会館大ホール)

生物研究部

Здравствуй те,生物研究部部長の山崎日向です。

ロシア語、生研マニアなことはさておき、生研の今年の目標について言いますと、生物研究部は今年で60周年を迎える生研の雑誌「L U P E」の41号を作りたいと思います。

昨年は部員はいるものの自分しか来なかったため、昨年できた友人は生物科の先生だと思っております。そして校内植物調査もしましたが、清掃部(他称)と称して、生研の「L U P E」を含めて、過去60年分の資料を全て、きれい、さっぱりと整理しました。

7月現在、今年は生物チャレンジ、いわば生物オリンピックの一次予選に挑戦します。

地学研究部

(2009年2月現在)

★部員

3年生0名、2年生7名、1年生は0名です。

少しでも地学に興味がある人や天体観測に興味を持っている、又は星が好きな人など兼部が可能なので気軽に入部してください。

ちなみに現在の部員は全員兼部で活動しています

天体観測なら夜(夏18:00～冬17:00～)、黒点観測は昼休みを主に使うので兼部がし易いというのも特徴…かもしれません。

活動日は天候のため変更がよく起こってしまっていますが、現在は毎週水曜日に夜間の天体観測を行っています。

活動する日は地学教室の前のホワイトボードに書かれていますので気軽に來てください。

★ 2008 年に行った活動

＊六稜祭で去年に引き続き天文台の一般開放を行いました。

快晴だったということもあってか、非常に多くの人に見てもらうことができました。

しかし黒点は全然見れなかったというのが残念でした。当日手伝って下さった先輩方に感謝します。

8/5～8/6にかけて、加古川の少年自然の家というところで合宿を行いました。

天候は生憎ほとんど曇りでしたが、少しの間晴れていたので少なくとも見ることはできました。

撮影等は出来ませんでした…

南の空が明るいので星が見えにくいという点を除けばとても良い場所でした。今年度の課題研究の班もここを利用させてもらっているようです。

現在金星の満ち欠けの観測を長期間かけて行っています。

全員1からのスタートではありましたが、やっと夜間の天体観測に慣れてきました。

が、現在1年生が所属していないのが非常に残念です。

美術部 ……………

美術部活動報告

活動内容

■ 2008 年

1 月

・文化芸術祭プログラム表紙作成

2 月

・ブロック展（1 年生 2 点）

・年誌表紙作成

4 月

・球技大会プログラム表紙作成（2 年）

・七宝焼き（新入生歓迎）

6 月

・六稜祭

プログラム表紙作成（2 年）

看板製作（2 年）

他已紹介

8 月

・高校展（1 年生 2 点、2 年生 8 点）

9 月

・水泳大会プログラム表紙作成（1 年）

10 月

・体育大会看板作成（1 年）

・シルクスクリーン（T シャツ作り）

11 月

・修学旅行の表紙作成（2 年）

物理研究部 ……………

物理研究

■ 2007 年度

物理研究部は現在 7 人実質 2 人で活動しています。主な活動内容は、

・物理の何か

・プログラミング

・ロボット

・ときどき工作

みたいな感じです。

基本的に自由だったりします。したいことなら大抵何でもできます。

もし興味を持ったら、中央階段を上って 2 階のガラス張りの扉を抜けたところにある LAN 教室へ来てみてください。

ペットボトルロケット増産計画始動中

六稜祭へ向けてゲーム製作計画始動中

自転車型発電機作成挫折中

部員は現在全員 3 年生です。

受験へ向けてスパート&スパーク中。
左から、“我が部主力のパソコン”、“今までの工作物（一部）”、“部長兼会計（ともだち募集中）”

文芸部 ……………

■ 2008 年度

今年度は、新入生を加えて 4 人で不定期に活動しています。

部員の人数も部活動の回数も若干昨年度とは見劣りしますが、熱意は変わりません。寧ろ今まで以上です！

これまでずっと食堂のバレリーナの絵の前が活動場所だったのが、今年度より食堂の閉まる時間が早くなった為、2 年教室等でひっそり活動しています。三題噺は今年も健在です♪

部誌は昨年と同じような顔ぶれです。

・4 月：『幻』（新入生勧誘用）

・6 月／六稜祭：『北野文学』65 号、『幻』

8 月以降の発行予定は、9 月の『F-Style』、『B-Style』（夏）や 2 月の文芸祭で配布されます『極彩色の彩空想』となっています。

今後の活動指針、部員の精力源となりますので、部誌の感想・ご意見等ありましたら是非北野高校文芸部宛て、もしくは khs_ic ☆ mail.goo.ne.jp（☆を @ に換えて下さい）にお寄せ下さい。

♪ コーラス部 ……………

今は 2 年生 8 人の部員がいます。セミナー 2F で活動中です。

興味のある方、歌うのが好きな方、経験未経験問わず歓迎です。

ピアノ伴奏だけなら、…という方も大歓迎です。

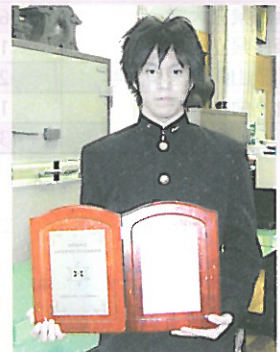
よろしくお願いします。

平成 20 年度文化活動振興賞

今回は、121 期生の佐久間一平さんが選ばれました。オーケストラ部の部長、指揮者として活躍。オーケストラ部としては初めての校外での定期演奏会を成功に導いた功績が特筆されます。また、1、2 年次の音楽フェスティバルでピアノ演奏を披露するとともに、クラスの合唱をリード。以上のように、本校の音楽文化に活気を与え続けてきた業績が評価されました。

本年 3 月 4 日、卒業式の後に校長室において授与式が行われ、盾および副賞が授与されました。

（出口記）



平成 21 年大学合格者・就職者数等一覧

国立大学	
北海道大学	5
東京大学	3
一橋大学	1
富山大学	1
福井大学	1
信州大学	2
岐阜大学	1
三重大学	1
滋賀大学	2
滋賀医科大学	3
京都大学	57
京都教育大学	1
京都工芸繊維大学	4
大阪大学	54
大阪教育大学	12
神戸大学	25
奈良女子大学	2
和歌山大学	3
岡山大学	3
山口大学	1
徳島大学	3
香川大学	1
長崎大学	1
熊本大学	1
合 計	188

公立大学	
岐阜薬科大学	1
滋賀県立大学	1
京都府立医科大学	1
大阪市立大学	13
大阪府立大学	16
神戸市外国語大学	1
兵庫県立大学	6
奈良県立医科大学	1
和歌山県立医科大学	2
九州歯科大学	1
合 計	43

私立大学	
東京歯科大学	1
青山学院大学	2
北里大学	1
慶応義塾大学	13
順天堂大学	1
上智大学	1
創価大学	1
中央大学	10
東海大学	2
東京農業大学	2
東京理科大学	7
東邦大学	1
日本大学	1
日本女子大学	2
法政大学	1
明治大学	1
立教大学	3
早稲田大学	16
金沢医科大学	1
金沢工業大学	1
愛知工業大学	1
金城学院大学	1
中京大学	2
藤田保健衛生大	1
京都外国語大学	2
京都産業大学	2
京都女子大学	7
京都橘大学	2
京都薬科大学	10
同志社大学	92
同志社女子大学	9
佛教大学	1
立命館大学	79
龍谷大学	5
大阪医科大学	4
大阪大谷大学	1
大阪産業大学	1
大阪歯科大学	1

私立大学	
大阪薬科大学	8
関西大学	62
関西医科大学	2
関西外国語大学	2
近畿大学	18
関西学院大学	65
甲南大学	11
甲南女子大学	5
神戸学院大学	2
神戸学院大学	4
神戸女子大学	1
神戸常盤大学	1
神戸薬科大学	5
兵庫医科大学	5
武庫川女子大学	12
産業医科大学	1
合 計	493

短期大学	
合 計	0

専修学校等	
コンピュータ総合学園 HAL	1
豊中看護専門学校	1
合 計	2

就 職	
合 計	0

準大学等	
防衛大学校	1
合 計	1

種別合計	
国立大学	188
公立大学	43
私立大学	493
短期大学	0
準大学等	1
専修学校等	2
就 職	0
合 計	727

事務局だより

教職員異動（敬称略）

・退職

校長 石本 正明
実習助手 中川 淑子
技 師 仲里 碩晃
常勤講師 国語 藤井 洋子
常勤講師 国語 野邑公美子
常勤講師 物理 近藤 祐介
（野邑先生、近藤先生は非常勤講師で引き続き北野高等学校に勤務）

・転出

教 諭 生物 山中 浩一
守口東高等学校へ
教 諭 体育 中林 秀道
西淀川高等学校へ
養護教諭 濱崎 優子
市岡高等学校へ
主 査 海野 俊弘
市岡高等学校へ

・着任

校長 八尾 隆
大阪府教育委員会より
教 諭 国語 重森 英彦
渋谷高等学校より
教 諭 情報・数学 坪野 純子
泉尾高等学校より
教 諭 生物 鈴江 隆弘
芥川高等学校より
教 諭 体育 佐藤 隆夫
富田林支援学校より
養護教諭 薬師寺素子
池田北高等学校より
養護教諭 西尾 文
槻の木高等学校より
実習助手 長井真知子
少路高等学校より再任用
常勤講師 物理 石田 晋一
主 査 吉田 悦子
吹田東高等学校より
主任専門員 寺井 修三
豊中高等学校より

理事会報告

■平成 21 年 2 月 28 日

○4 月 1 日現在、満 90 歳以上の会員の会費は免除とすることを承認（今年度は 49 期以前の方が該当）

○平成 21 年度予算の承認

○会館維持協力金と会館使用時間の改訂を承認

■平成 21 年 6 月 20 日

○平成 20 年度決算承認

新常任理事の紹介

常任理事・FR 委員会副委員長 松田典子さん（95 期）の辞任に伴い、後任として、この 4 月から松岡信道さん（111 期）、北野美穂さん（113 期）が常任理事・FR 委員会副委員長に就任

年会費納入状況

平成 20 年度 5648 人の方に納入していただきました。納入率は前年度と同じ 20 パーセントでしたが、実数としては 34 人の減少でした。

今年度の 7 月末現在の会費の納入状況をお知らせします。

納入者は 3827 人で、納入率は 14% です。

納入率の最も高い期は 65 期で、次いで 61 期、60 期、68 期の順となっています。

納入がまだの方は、ゆうちょ銀行かコンビニかの用紙を選択して納入していただきますようお願いいたします

おくやみ

本年 4 月 6 日村川行弘先生（社会科 S34～50）、
本年 6 月 3 日藤枝 榮先生（校長 S63～H3）が
ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

六稜文庫

(6月末までのご寄贈)

<http://rikuryo.or.jp/books/>

國米 惇 (63期) 著

『バレーン・ジャンクの伝言』(文芸社)

島本慈子 (82期) 著

『ルポ 労働と戦争〜この国のいまと未来』(岩波書店)

福井栄一 (97期) 著

『おなかもちれるおもしろばなし』(子どもの未来社)

興村 康 (73期) 著

『まじめは寿命を縮める 不良長寿のすすめ』(宝島社)

早瀬晋三 (86期) 著

『未完のフィリピン革命と植民地化』(山川出版社)

畑中正一 (63期) 著

『殺人ウイルスの謎に迫る! 新型インフルエンザはどうして危険なのか? 致死率80%以上の凶悪ウイルスとはなにか?』(ソフトバンク クリエイティブ)

畑中正一 (63期) 共著 『iPS細胞ができた!』(集英社)

遠山健次郎 (56期) 著 『帰雲残照』(アドテック)

69期卒業50周年記念事業実行委員会編『筆海』

福井栄一 (97期) 著

『せなかもぞくぞくこわいはなし』(子どもの未来社)

『こしもぬけちゃうびっくりばなし』(子どもの未来社)

中太郎兵衛 (46期) 著 (ペンネーム中正敏)

『いのちの籠・3』(詩人会議出版)

若林三弥子 (88期) 著

『おくちにあえば、うれしいです part2』(メディアファクトリー)

末次正浩 (95期) 著 (ペンネーム紡績マン)

『けっちゃんぼう』(せせらぎ出版)

藤田 繁 (68期) 寄贈 / 佐野哲郎教授喜寿記念論文集刊行委員会編

『英語・英米文学のフォームとエッセンス』(大阪教育図書)

三島佑一 (60期) 寄贈 / 船場大阪を語る会編

『船場大阪を語る会 150 回記念誌』(ティアンディ・デザインラボ)

中太郎兵衛 (46期) 著 (ペンネーム中正敏)

『2009 現代詩』(日本現代詩人会)

原田美禰子著 / 山田洋佑 (63期) 寄贈

『五行歌 虹の架け橋』(タウンニュース社)

『写真と五行歌 自然との絆』(プリコ)

『写真と五行歌 移りゆく季節』(プリコ)

『写真と五行歌 束の間の輝き』(プリコ)

『写真と五行歌とエッセイ みちくさ綴り』(プリコ)

六稜四五会記念誌編集委員 (45期) 編

『悪竜たちのポプラ便り』(フジエ・フォート印刷)

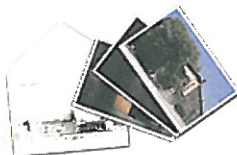
勝村義和 (71期) 著

『明日香フォーシーズン』(たる出版)

六稜グッズ

◎同窓会名簿

2008年版…5,000円[R08]



◎絵はがき

ラストショット…500円[LST]



◎絵はがき

校内スケッチ…500円[PSS]

◎書籍『北野130年史』(B5判)

…2,000円[130]

◎書籍『われら六稜人』シリーズ (A5判)

1998年 …1,500円[W98]

1999年 …1,500円[W99]

2000年 …1,500円[W00]

2001年 …1,500円[W01]

上記4巻セット…4,000円[W4S]

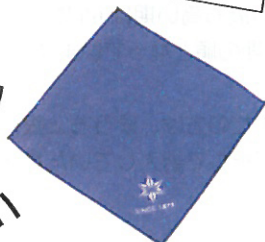
◎金属製「栞」

…300円[BMK]



◎学校紹介DVD

「六稜魂」…2,000円[PRD]



◎ハンカチ Sサイズ …300円[HDKS]

Mサイズ …400円[HDKM]

(※郵送の場合は3枚以上をお願いします)

◎Tシャツ

Mサイズ

…800円[TSM]

Lサイズ

…800円[TSL]

(※2枚で1,500円)



※同窓会事務局にて取り扱っています。
お申し込みは[太字]の記号で。
詳しくはお問い合わせください。

六稜短信

2008年9月以降、2009年6月までにご連絡いただきました
した方々を掲載させていただいております。

44期	徳永 玉夫	2008年10月10日
45期	三木 五郎	2008年9月15日
	大野 美雄	2008年12月15日
47期	宮崎 将	2008年11月5日
48期	和田 成人	2008年9月
	中谷 一正	2009年1月29日
	御内 一男	2009年3月15日
49期	庄 英男	2008年9月4日
	古谷 太郎	2009年3月6日
50期	小林 美夫	2008年11月28日
	小原 堯	2009年2月8日
	御所 秀夫	2009年4月28日
53期	岡林 英雄	2009年2月19日
54期	村田 政二	2008年11月13日
	川本 良正	2009年1月24日
55期	大内 弘	2008年9月1日
	榊原 超	2008年11月6日
	宮尾 英一	2009年1月2日
	山口 秀夫	2009年1月21日
	加藤 実	2009年2月26日
56期	辻 脩平	2009年1月17日
57期	井上 治郎	2009年1月8日
59期	菊地 亨	2009年1月10日
	上島 長之	2009年2月16日
	朝比奈鈴三	2009年3月3日
60期	荒井 勝	2009年2月17日
61期	尾辻 貫	2008年10月31日
	内藤 壽一	2009年1月30日
	森田善一郎	2009年2月15日
	岡野 寛二	2009年4月22日
	吉田 欽哉	2009年5月10日
	栗田 仙次	2009年5月20日

	三河 寛治	2009年5月26日
62期	井原 節三	2009年5月22日
63期	牧野 金吾	2008年12月8日
	北村徳次郎	2009年4月10日
64期	喜多 貞二	2008年11月
	土生 浩子	2009年1月3日
	村口 昌男	2009年2月14日
	赤尾賢次郎	2009年4月11日
65期	原田美禰子	2009年2月4日
	松本 郷介	2009年2月23日
	芥川 恒夫	2009年6月17日
66期	染谷 武	2008年11月12日
	大道 治子	2009年1月4日
	佐藤 欣三	2009年2月22日
	北 健一	2009年2月28日
	小島万里子	2009年3月10日
	小森 裕三	2009年7月6日
68期	野崎昇太郎	2008年10月29日
	佐藤 昌夫	2009年3月20日
	桑田 圭司	2009年4月5日
70期	川原 良雄	2008年9月
71期	寺脇 秀子	2008年11月24日
	浜田 紀郎	2009年2月24日
	伊藤 孝子	2009年3月2日
72期	照木 康之	2009年1月22日
	中殿 幸芳	2009年6月18日
78期	仲 和夫	2008年10月1日
80期	田淵 実	2008年12月9日
	北村 隆一	2009年2月19日
	阿部 康雄	2009年2月25日
82期	林 保男	2009年4月6日
100期	吉野奈央子	2009年1月4日

ご卒業期順、および、ご逝去日順に掲載しております。
謹んでお知らせいたします（敬称略）。



表紙解説

5月下旬、新型インフルエンザの流行に伴って北野高校でも一週間の休校になりました。休校期間中には六稜祭その他の行事日程について、何度も協議が重ねられました。結局、当初の予定どおりの日程になったものの、万一の事態に備えて今回は生徒と教員のみで参加で行われることになりました。（そこから「二稜祭」という通称が生まれました。）
非常に限られた準備期間の中、クラス、クラブ・同好会、有志参加と

によくがんばってくれました。大きな写真は2年6組の出し物、「流し金魚」。魚型の醤油容器（出前の寿司についてくる物）に色水を入れたものを楪の上から流し、参加者が流しそうめんの要領で箸でキャッチします。色水の色によって点数が異なり、合計得点で商品が決まるというゲームです。参加した先生曰く、「速すぎてなかなかつかめなかった」。

（写真提供：山形徹先生）

六稜同窓会136周年総会

開催のご案内

日時：2009年10月25日(日)13時から

場所：北野高校 多目的ホール・六稜会館

総会

多目的ホール 12:00 受付開始
12:30 在校生吹奏楽部の演奏

13:00 総 会

活動報告

卓話：中北 英一さん@90期

「ほんとに怖い"ゲリラ豪雨"、
なぜ? そして どうするの?」



Nakakita Eiichi

昨年のゲリラ豪雨で神戸、東京で極めて悲惨な災害が起きました。とても身近な災害です。5名の人命が失われた神戸、都賀川での災害を例に、なぜこの災害を予測し防ぐことができなかったのか?では、どのように対処していたら良かったのか?また、これからどういう取り組みをするべきなのか?を土木工学と気象学の両方の視点から紹介します。加えて、気候変動が豪雨に及ぼす影響や水循環が気候変動に及ぼす影響を視点に、気候変動予測のポイントと不確実性の要因を簡単に紹介します。

【なかきた えいいち】京都大学工学部土木工学科卒、同大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了。京都大学防災研究所助手、助教授、工学研究科助教授を経て、現在は、京都大学防災研究所気象・水象災害研究部門教授。この間、アイオワ大学客員助教授、国立シンガポール大学客員研究教授を併任する。工学博士。

専門は、レーダー水文学、水文気象工学。レーダーを用いた豪雨・洪水予測に長年携わるとともに、現在は気候変動による国内外の災害環境への影響評価も実施している。また、ハリケーンカトリーナ等の国内外の災害調査にも従事。ちなみに、水文学(すいもんがく)とは、天文学、地文学とならぶ言葉で、水の循環を扱う学問分野である。

(終了予定)14:25

懇親会及び121期歓迎会

六稜会館3Fホール

15:00 参加費 3,000円(但し事前払込は2,900円)

65期(S28卒)以前と、121期(H21卒)の方は、参加費無料です。

(終了予定)16:30 幹事期:90期

【お願い】ご出席の方は、同封の返信はがきをお送りください。

尚、不測の事態(インフルエンザの流行等)が生じ、学校が閉鎖となった場合、総会行事は中止となります。

六稜会報 No.53

広報委員会 壽榮松正信(74期)
作山 倫子(88期)
安井 昌子(88期)
尾辻かおる(90期)
出口 学(94期)
松田 典子(95期)
谷 卓司(98期)
中嶋 明子(106期)
北野 美穂(113期)
尾崎 有紀(113期)
久保 慶護(117期)

発行 六稜同窓会 <http://www.rikuryo.or.jp/>
〒532-0025大阪市淀川区新北野2-5-13府立北野高校内
tel.06-6306-0374 fax.06-6306-1335
email.office@rikuryo.or.jp
事務局◎月・水・金(祝日は休)10:00~17:00

印刷 株式会社ひかり工房
〒556-0002大阪市浪速区恵美須東1-10-2
tel.06-6641-6011 fax.06-6641-6012

発行日 2009年9月1日
発行 山本雅弘(71期)
委員長 千種康一(88期)